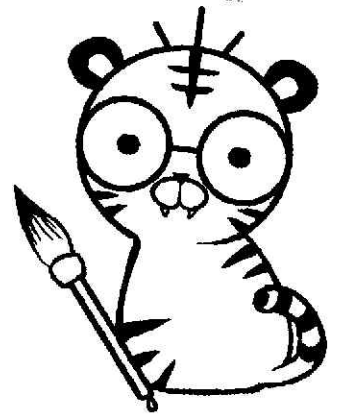


# 幻想書人

書道展になぜ別人が書いた作品を出品（検証）



河北書道展漢字部になぜ別人が書いた作品を出品  
私が河北書道展審査員時別人が書いた作品が出品されました審査  
委員は白表で落選にしました  
その時の審査風景事業部が写真を撮り残っている  
審査委員は菊地先生阿部先生大塚先生氏家先生工藤先生植松先  
生そして私であった

その翌年から審査方法が変更になった

河北書道展漢字部の検証は

- ・本年度ご就任後藤審査委員長企画運営委員早急にやるべき  
同一書道団体運営委員漢字部企画運営委員は入れないこと  
なぜか わからなかった審査委員は不要
- ・事業部はしっかりと代表取締役報告すべき  
会社は上司代表取締役社長に報告義務があるのでは
- ・真面目に出品している個人社中団体への説明を
- ・お金をだして来場した一般市民への説明を

このことを隠蔽をしたら犯罪 別人作品出品した皆様は犯罪者  
参考

宮城シニア美術展も河北書道展と同じ書道団体が別人の書いた  
た作品を出品していました。主催者に電話連絡済 副賞は現金  
その他日本の展覧会はご自由に検証を 笑うしかない



2024年9月30日

板橋煌陵